

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

フェブキソスタット錠 10mg 「DSEP」、フェブキソスタット錠 20mg 「DSEP」、 フェブキソスタット錠 40mg 「DSEP」

一般名： フェブキソスタット (Febuxostat)	販売名	フェブキソスタット錠 10mg 「DSEP」	フェブキソスタット錠 20mg 「DSEP」	フェブキソスタット錠 40mg 「DSEP」
	形状（製剤写真等）			

1. どんな薬

- この薬は、体内で尿酸^{にようさん}が作られるのをおさえて、血液中の尿酸を減らす薬です。痛風^{つうふう}や高尿酸血症^{こうにようさんけつしやう}の治療、またはがんの治療によって尿酸が増えるのを防ぐために使われます。[高尿酸血症治療剤]

2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ❌ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・ 過去にフェブキソスタット錠「DSEP」に含まれる成分で過敏症^{かびんしやう}のあった人
 - ・ メルカプトプリン水和物、アザチオプリンを使用している人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・ 腎臓に重い障害のある人
 - ・ 肝臓に障害のある人
 - ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・ 授乳中^{じゅにゅうちゆう}の人
- この薬には一緒に使用してはいけない薬や、一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
疲れやすい、体が重くて動きたくない感じがする、力が入らない、吐き気、食欲がない	肝機能障害

- 使い始めに、一時的に血中尿酸値が急激に低下し、痛風の発作（関節の痛みや腫れ）が起こることがあります。自分の判断で薬を飲むのをやめたり、量を減らしたりせず、医師や薬剤師に相談してください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的良好とみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
手足などの節々が痛い	関節痛

手や足の痛み	四肢痛
手や足が気持ち悪い感じがする	四肢不快感

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社（<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>）

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>